

オーバルネクストETF情報

2012年2月27日号



TEL 03(5641)5777

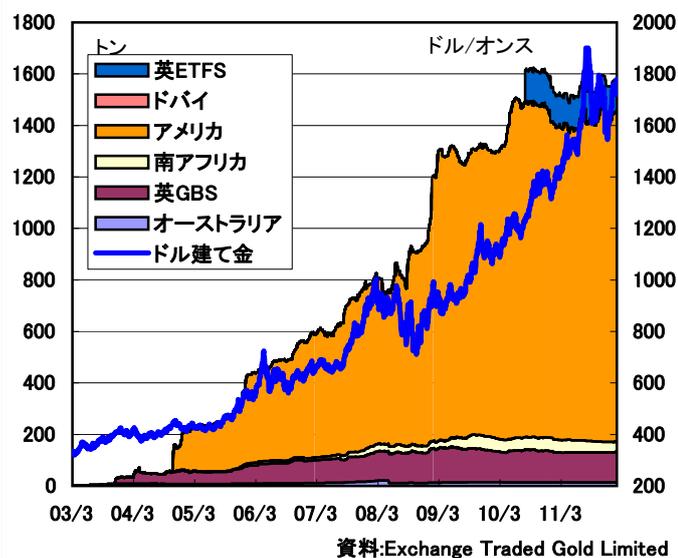
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

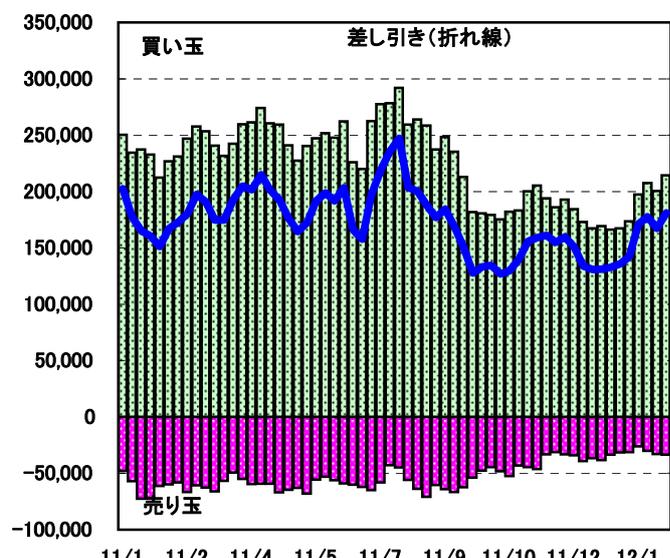
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は1,800ドル付近では利食い売りが圧迫

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、2月21日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは18万0,961枚となり、前週の16万7,420枚から拡大した。今回は新規買いが1万4,011枚、新規売りが470枚出て、買い越しを1万3,541枚拡大した。ギリシャの支援決定や好調な米経済指標などを背景に買いが入った。一方、24日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比3.32トン増の1284.61トンとなった。リスク選好の動きや原油高によるインフレリスクなどを受けて買いが入った。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服し、1600ドル台を回復した。また1月25日の米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、一段高となった。

前週は、ユーロ圏財務相会合でギリシャ支援が決定されるなどし、リスク選好の動きが広がったことを受けて昨年11月14日以来の高値1787.00ドルを付けた。ただ週末にかけては、高値警戒感から利食い売りが出て上げ一服となった。今週はギリシャの債務交換の行方や、29日の欧州中央銀行(ECB)の3年物資金供給オペ、1～2日の欧州連合(EU)首脳会議などを確認したい。

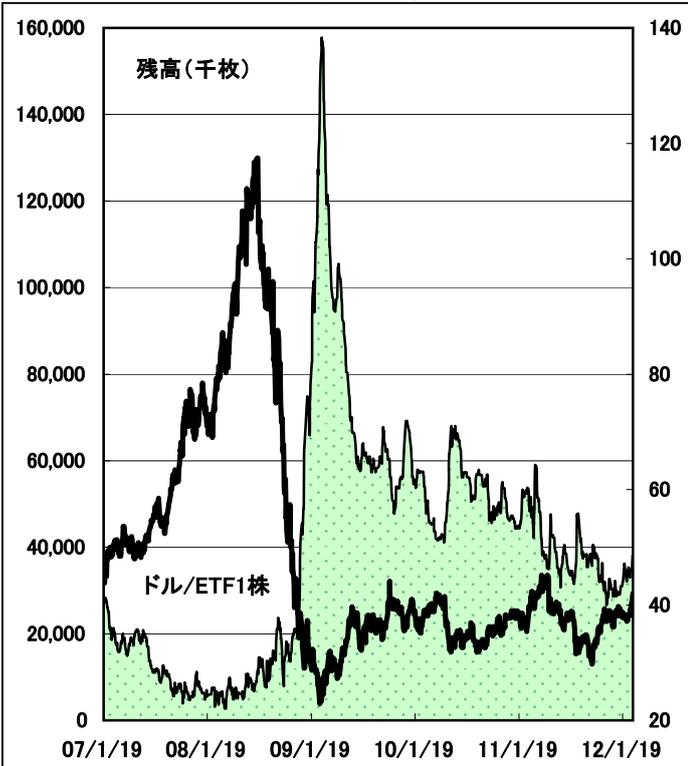
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月27日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

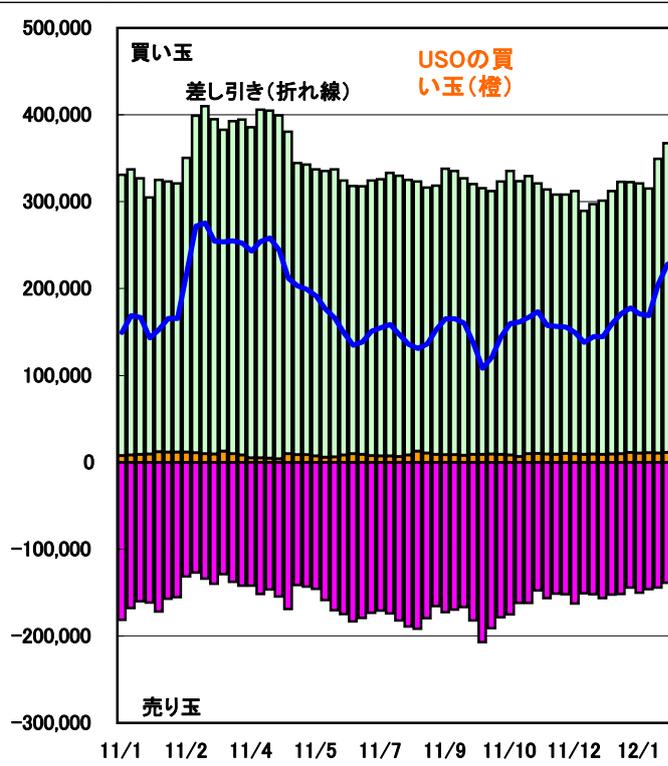
ETF残高増加、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は2月24日時点で3770万株となり、前週末比290万株増加した。ニューヨーク原油は、イラン情勢の緊迫化などを受けて堅調となり、2011年5月以来の高値109.95ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は24日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万2425枚(同1109枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、2月21日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は36万7380枚(前週34万9281枚)、売り玉は13万9200枚(同14万4529枚)で22万8180枚買い越しとなり、前週の20万4752枚買い越しから2万3428枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.1%(同3.0%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万7639枚(同5万2461枚)、売り玉は2万7625枚(同2万9140枚)で2万0014枚買い越し(同2万3321枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の4.2%(同3.8%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/2/17	39.75	7,896,246	34,800	11,316		2,000	12/04
12/2/21	40.58	11,374,483	34,800	11,316		2,000	12/04
12/2/22	40.59	8,846,150	36,800	12,081		2,000	12/04
12/2/23	41.37	9,702,440	38,100	12,578		2,000	12/04
12/2/24	42.01	12,035,406	37,700	12,425		2,000	12/04

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

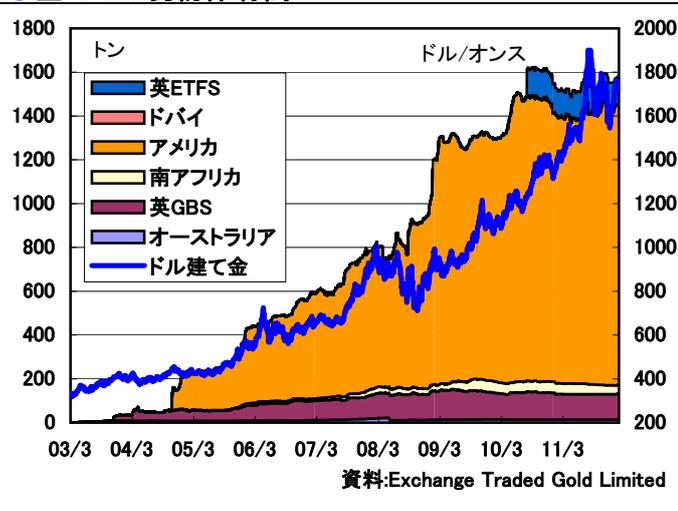
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月27日記)

<免責事項>

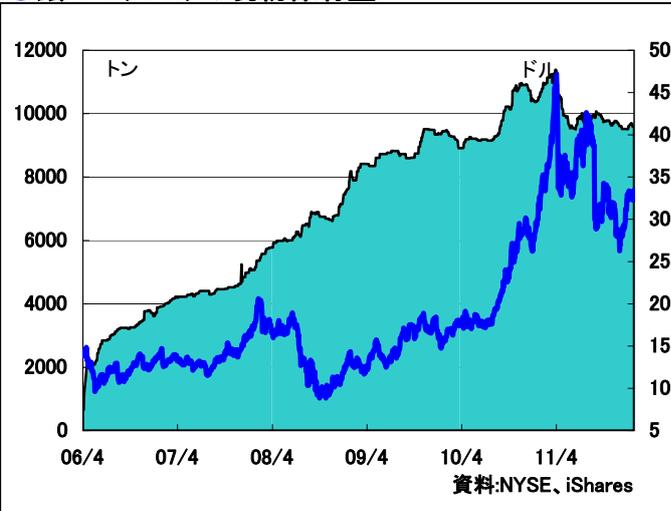
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は小幅減

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、2月22日時点で1580.57トンとなり、前週末比0.31トン減となった。ニューヨークで0.30トン増加したが、南アで0.61トン減少した。ユーロ圏財務相会合でギリシャ支援が決定されたが、債務交換の行方などが待たれる。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比21.15トン減の9570.57トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同横ばいの882.69トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同横ばいの574.15トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/02/16	14.21	118.63	126.23	40.37	1281.29	0.15	1580.88	1,728.03
12/02/17	14.21	118.63	126.23	40.37	1281.29	0.15	1580.88	1,723.56
12/02/20	14.21	118.63	126.23	39.76	1281.29	0.15	1580.27	1,735.15
12/02/21	14.21	118.63	126.23	39.76	1281.59	0.15	1580.57	1,759.44
12/02/22	14.21	118.63	126.23	39.76	1281.59	0.15	1580.57	1,776.47

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(22日現物保有は179.27トン)、米ETFセキュリティーズ(22日34.04トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(17日222.30トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/02/15	32.45	15,218,456	9,625.0
12/02/16	32.57	14,158,627	9,591.7
12/02/17	32.28	10,420,079	9,591.7
12/02/21	33.38	20,510,921	9,591.7
12/02/22	33.44	22,319,237	9,570.6

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 22日882.69トン、NY 22日574.15トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(17日2,519.10トン)。

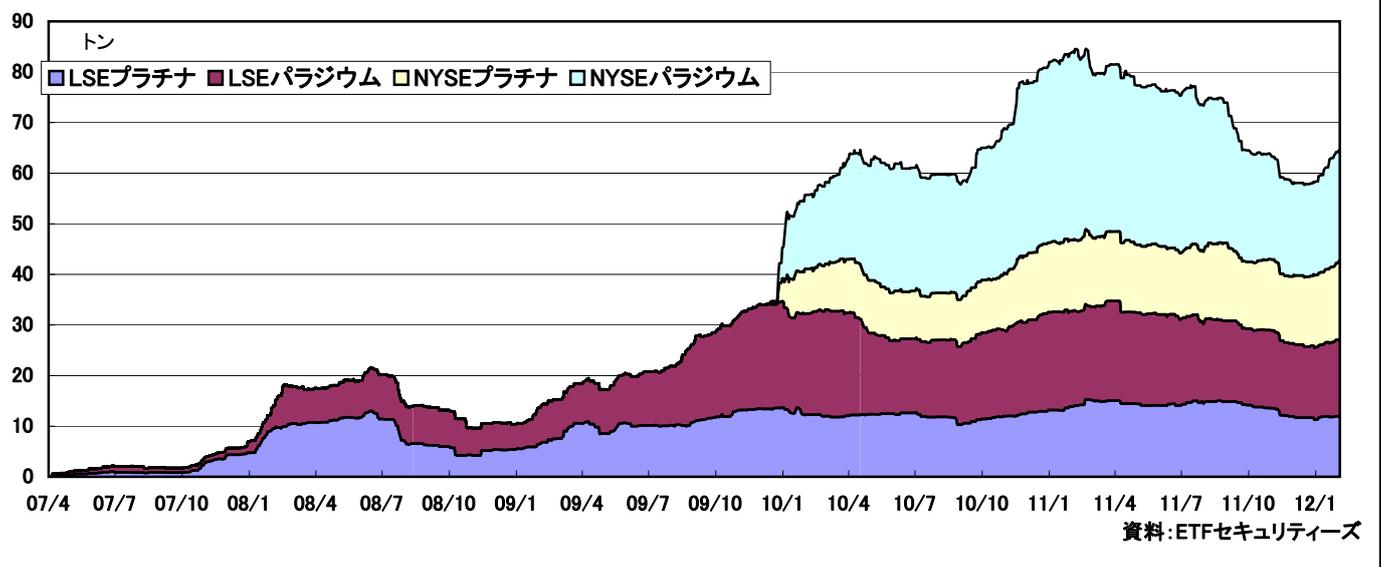
(オーバルネクスト 東海林勇行/2月23日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFはおおむね増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は22日時点でプラチナが11.96トン、パラジウムが15.16トンとなった。15日からプラチナが0.03トン増加、パラジウムは0.29トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は22日時点でそれぞれ15.51トン、21.96トンとなった。15日からプラチナは0.61トン増加、パラジウムは変わらずとなった。

南アの鉱山会社インパラ・プラチナム(インプラッツ)のルステンバーグ鉱山での違法ストで生産に損失が出ていることに加え、ギリシャの支援決定で市場に安心感が戻ったことなどが支援要因になった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/02/16	11.96	15.06	882.69	147.37	14.90	21.96
12/02/17	11.96	15.06	882.69	147.37	15.20	21.96
12/02/20	11.96	15.06	882.69	147.37	15.20	21.96
12/02/21	11.96	15.16	882.69	147.37	15.51	21.96
12/02/22	11.96	15.16	882.69	148.00	15.51	21.96

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。17日はそれぞれ11.36トン、11.94トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/2月23日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。